

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 宝塚花の里・西谷ブランド協議会

1 事業名	宝塚北 SA の物産展などで、緑豊かな宝塚北部、西谷の特産品と魅力を発信
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	6年前の新名神高速道路の開通以来、毎月1回、土・日の2日間、宝塚北サービスエリアにて、宝塚北部の西谷地区で育まれた特産品を販売する物産展を開催し、他府県から高速道路のサービスエリアを利用する来場者に、宝塚市、特に西谷地区をPRしている。2024年5月から2025年1月までの期間、物産展を拡充して開催し、常設の売店とともに市制70周年のポスターを掲示し、ミニチラシを配布してお祝いした。来場者はのべ約4000名だった。
3 市制70周年をお祝いした内容	今回、拡充版の物産展を開催し、西谷地区の特産品の販売促進をすることで、宝塚市や地域の魅力を発信し、また、作成した会のロゴ入りジャンパーを、事業者が売場で着用することで、より一体感が増し、賑わいをもりたてることができた。
4 事業の効果・成果	物産展にて、70周年のポスターを掲載することで、来場者に市制70周年を周知することができた。西谷地域は、昭和30（1955）年に宝塚市に併合されており、地域の歴史を見直す機会ともなった。宝塚北サービスエリアへの来場者には、宝塚市北部の西谷を知らない人も少なくないため、この事業で西谷地域をPRすることができた。
5 実施した安全対策	食品を取り扱う売場では、食品衛生法を遵守し、アルコール消毒や手袋などを用い、衛生管理に留意することで、感染症対策をおこなった。